

平成 27 年度第 3 回岩手県私立学校審議会議事録

日時 平成 28 年 3 月 25 日 (金)

13 : 00 ~ 13 : 40

場所 岩手県公会堂 2 階 21 号会議室

平成 27 年度第 3 回岩手県私立学校審議会

1 開催日時 平成 28 年 3 月 25 日 (金) 13:00~13:40

2 開催場所 岩手県公会堂 2 階 21 号会議室

3 出席者

[私立学校審議会委員]

佐藤 勝 会長	久保 榮子 委員	今西 界 雄 委員
小野寺 佳代子 委員	工藤 純世 委員	咲間 まり子 委員
荻原 禮子 委員	田代 高章 委員	

[県]

佐藤総務部副部長

佐藤法務学事課総括課長 千葉私学・情報公開課長 佐々木主任主査

平澤主査 阿部主任 中尾主事 佐藤主事

4 欠席者

新宮 由紀子 委員 須山 通治 委員

5 署名委員

久保 榮子 委員 田代 高章 委員

6 会議の状況

別紙のとおり。

1 開 会

○佐々木主任主査

ただいまから平成 27 年度第 3 回私立学校審議会を開催いたします。主任主査の佐々木と申します。議事に入りますまでの間、私が暫時進行役を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

2 出席者の確認

○佐々木主任主査

会議に先立ちまして、委員の出席状況についてご報告いたします。本日は、新宮委員、須山委員が欠席されております。委員 10 名中 8 名に御出席いただいておりますので、岩手県私立学校審議会運営規程第 5 条により定数に達しておりますので、本日の会議が成立いたしておりますことをご報告申し上げます。

それでは、会議に先立ちまして、佐藤総務部副部長から挨拶を申し上げます。

3 挨拶

○佐藤総務部副部長

平成 27 年度第 3 回岩手県私立学校審議会の開催にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、日頃から、本県の私学振興に御支援、御協力をいただいております。深く感謝申し上げます。

また、本日は、年度末の御多忙な時期にも関わらずお集まりいただき、重ねて感謝申し上げます。昨日、2 月県議会定例会が閉会いたしました。平成 28 年度の当初予算が可決されたところでありますが、東日本大震災から 5 年が経過いたしました。平成 28 年度は、本格復興をやり遂げるための取組を実施する「震災復興完遂予算」として編成いたしました。併せて「岩手県ふるさと振興総合戦略」に基づき、「岩手で働く」「岩手で育てる」「岩手で暮らす」など、ふるさと振興を展開することといたしまして、その内容も盛り込んでございます。

このうち、私立学校関係予算につきましては、総額 60 億 1 千万円余が盛り込まれてございます。内訳として、通常分が 58 億 3 千万円余であり、震災対応分が 1 億 8 千万円余であります。

通常予算では、私立学校の教育水準の維持・向上を図り、特色ある教育を推進するため、私立学校の運営費補助や授業料等の負担軽減のための助成など、各種の施策を展開することにより、私学教育を振興していくこととしております。

また、震災対応分では、東日本大震災津波により被災し、修学が困難となった生徒の授業料等の負担を軽減すること等により、引き続き被災児童生徒等に対して支援して参ります。

本日の審議会では、幼保連携型認定こども園への移行に伴う幼稚園の学校廃止認可等について御審議いただくこととしております。

委員の皆さまには、本県の私立学校教育の充実のため、専門的、大局的な見地から御意見、御審議を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶といたします。

本日は、よろしくお願いいたします。

○佐々木主任主査

ここで、佐藤総務部副部長には、業務の都合により退席させていただきます。

4 議 事

○佐々木主任主査

それでは、これより議事に入らせていただきますが、この後の議事進行につきましては、審議会運営規程第3条第1項の規定により、佐藤会長をお願いいたします。

(1) 議事録署名委員の指名

○佐藤会長

まず、最初に議事録の署名委員を指名させていただきたいと思います。

議席番号1番の久保委員と議席番号9番の田代委員をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に、当審議会の会議の公開について確認いたします。当審議会につきましては、県の審議会等の会議の公開に関する指針により原則公開で行うとされております。その基準に基づき、今回は非公開事由に該当しないものと判断されますので、今日の審議会については公開することにしたいと思いますがよろしいですか。

「異議なし」の声

それでは本日の審議会は公開といたします。

(2) 諮問事項の審議

○佐藤会長

それでは諮問事項の審議に入ります。議案第1号、議案第2号及び議案第3号については、いずれも幼稚園に係る内容であります。従いまして、関連するということで、一括して審議します。学校の廃止認可について、事務局から説明願います。

○千葉私学・情報公開課長

それでは、議案第1号、議案第2号、議案第3号について、一括して諮問させていただきます。

資料は、1ページから3ページをご覧ください。

盛岡市にあります「つつみ幼稚園」、奥州市にあります「真城幼稚園」、最後に久慈市にあります「久慈幼稚園」に係る「学校廃止認可申請」についてでございます。

まず、廃止の理由でございますが、それぞれの幼稚園を設置する学校法人では、現在設置する幼稚園を、平成28年4月1日から「幼保連携型認定こども園に移行」することとしてございます。

現行の私立幼稚園が、新たに「幼保連携型認定こども園」として、その認可権者から認可を受けようとする場合、学校教育法における「幼稚園の設置認可」については、廃止する必要があることから、今回、廃止認可申請がなされたものでございます。

廃止の時期につきましては、それぞれ平成28年3月31日とされてございます。

なお、それぞれの幼稚園に在園する園児につきましては、平成27年度末で卒園する園児を除き、新設される幼保連携型認定こども園に、引き続き在籍する予定です。

また、教職員の処遇につきましては、新設される幼保連携型認定こども園において、それぞれ引き続き雇用される予定です。

最後に、園地、園舎の取扱いでございますが、こちらについても、新設される幼保連携型認定こども園

も園の園地・園舎として、引き続き使用される予定とされております。

以上のことから、「つつみ幼稚園」、「真城幼稚園」及び「久慈幼稚園」に係る学校の廃止認可申請につきましては、いずれも認可相当と考えるものでございます。

以上で説明を終わります。

○佐藤会長

議案第1号から3号まで一括して説明いただきました。委員の皆様から御質問、御意見ございませんか。

○佐藤会長

よろしいでしょうか。それでは、お諮りいたします。議案第1号から議案第3号まで原案どおり認可を適当とする旨、答申してよろしいでしょうか。

「異議なし」の声

それでは、議案第1号、議案第2号及び議案第3号の学校の廃止認可について、認可を適当とする旨、答申することとします。

○佐藤会長

それでは次に、議案第4号は学校法人盛岡大学盛岡調理師専門学校廃止認可についてでございますが、事務局から説明願います。

○千葉私学・情報公開課長

それでは、続いて、議案第4号について、資料の4ページをお開き願います。

学校法人盛岡大学が設置する盛岡調理師専門学校の学校廃止認可について御説明いたします。

盛岡調理師専門学校は、調理師を養成することを目的とした1年課程の専修学校で、昭和53年に専修学校の設置認可を受け、「調理師の養成施設」として、これまで多くの卒業生を輩出してきました。

しかしながら、近年の社会の変化に伴い、平成22年度から徐々に入学者が減少し、現在では、定員90名に対して在籍者32名という状況にございます。

今後の生徒確保の見通しも厳しい状況にあるものと判断し、平成27年9月18日以降、生徒募集停止を行っておりましたが、平成27年度末をもって、在籍する生徒全員が卒業できる見込みとなったことから、平成27年12月22日付けで学校廃止認可申請が提出されたものであります。

教職員の処遇については、本務教職員7名中6名は、同法人が設置する他の学校等に配置替え、残り1名については、本人の希望により退職となります。兼務教員38名については、平成28年3月31日の雇用期間満了をもって退職することとなります。

なお、法人が所有している校地校舎の今後の取り扱いについては、学校法人において協議・検討を進めていると伺っているところでございます。

説明は、以上であります。

○佐藤会長

議案第4号の説明に対して、御質問、御意見ございませんか。

○佐藤会長

御異議がなければ、議案第4号について、原案どおり認可を適当とする旨、答申してよろしいでしょうか。

「異議なし」の声

それでは、議案第4号の学校の廃止認可について、認可を適当とする旨、答申することとします。

○田代委員

議案に関して異存はありませんが、今回の議案いずれの4件も廃止の時期が3月31日と今月末になっております。内容的には審議がされていると思いますが、議題によっては、だめとなった場合に時期が切迫しているのです。できれば、ある程度、時間をおいて審議するのが好ましいと思いますので、次回開催については考慮いただければと思います。

○佐藤会長

全くそのとおりでと思いますのでよろしく取り計らい願います。

5 報告事項

○佐藤会長

次に、報告事項に移ります。報告事項2件について、一括して事務局から説明願います。

○千葉私学・情報公開課長

それでは、お手元の報告事項資料の1ページをお開き願います。

報告事項1の「平成27年度第2回私立学校審議会答申に係る認可事項について」でございます。

この資料にありますとおり、昨年12月に開催しました審議会において、ご審議いただきました、「専修学校の学校設置認可」につきましては、平成27年12月21日付けで認可させていただきましたのでご報告いたします。学校法人龍澤学館の盛岡看護医療大学校でございますが、本年4月の開設を予定しております。

続きまして報告事項の2、2ページをお開き願います。

盛岡市にあります「盛岡三育幼稚園」を設置する学校法人三育学院から、同園の園児募集停止に係る届出がありましたので、その概要についてご報告いたします。

盛岡三育幼稚園は、昭和28年12月に設置認可を受けた歴史のある幼稚園であります。近年の少子化の影響もあって、平成27年5月1日現在、定員70名に対して31名が在籍している状況でございます。

この状況を踏まえ、同幼稚園を設置する学校法人三育学院においては、今後の園児確保の見通しが厳しい状況にあるものと判断し、平成30年3月(平成29年度末)の幼稚園廃止を視野に、平成28年4

月1日から、段階的に園児の募集を停止する計画としてございます。

なお、現在、在園する園児については、卒園するまで引き続き同園に在園することとされてございます。

以上で説明を終わります。

○佐藤会長

報告事項2件について説明がありました。これについて、御意見、御質問がありますか。
看護医療大学校については、12月に審議した件ですね。

○千葉私学・情報公開課長

看護医療大学校については、12月に審議いただきまして、可ということで答申いただいたものであります。

○荻原委員

情報として伺いたいのですが、看護医療関係の専門学校がたくさんある中で平成28年度からということですが、学生募集は順調にいったのでしょうか。

○千葉私学・情報公開課長

少し前の情報ですが、40名の定員に対して、38、39名程度が確保されておりまして、その後も試験が続けられ、ほぼ定員どおりの人員は確保できる見通しです。

6 その他

○佐藤会長

6月で任期が満了する咲間委員、荻原委員、田代委員から一言ずつお願いします。

○咲間委員

(御挨拶)

○荻原委員

(御挨拶)

○田代委員

(御挨拶)

○佐藤会長

長い間、本県の私学振興のため、私立学校審議会の果たす役割を十分に意識しながら審議いただいたことを感謝いたします。我々も岩手県の私学の振興、岩手県で学ぶ子どもたち、育まれる園児達のためという視点で続けていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

皆さんの方から何かありますか。

○今西委員

確認しておきたいことがあります。幼稚園の定員増減については、地域の関係園にも意見聴取をして適切なのかどうなのか私学審議会に諮りますが、保育園では、幼保連携型認定こども園に移行して、1号認定を設定する訳ですが、これは私立幼稚園に対する影響が大きいと思いますが、どのようなかたちで県は対応しているのかお聞きしたい。

○千葉私学・情報公開課長

幼保連携型認定こども園の認可につきましては、保健福祉部の所管ではありますが、その定員について、認可を受けようとする規模等に応じて、従うべき施設、設備等の基準がありまして、その基準をクリアすれば、私立学校と同様に認可が行われる仕組みとなっております。

実際のところは利用定員というのがありまして、利用定員については、市町村が5年毎に作成する「子ども・子育て支援事業計画」において、地域における教育と保育の需要を踏まえて、記載することとされており、基本的には市町村単位で定める仕組みとなっております。

保育所から移行する場合、1号認定を大きく定めるということはあまりないようではございますけれども、2号認定であったお子さんが、保護者の失業や出産などにより、2号認定でなくなる場合があり、そうした場合に、別の幼稚園等に移すということは、お子さんのためにあまりよろしくないということで、ある程度の1号認定の枠を設けている事例があると聞いております。

いずれにいたしましても、そういった懸念が全国的にあるということにつきましては、所管部に伝えますし、私立幼稚園におかれましては、そうした課題があるということを市町村へアピールしていただきたいと思います。

○今西委員

基本的には、市町村の対応が重要だということでしょうか。

○千葉私学・情報公開課長

基本的に利用定員を定めるのは市町村でありますので、基本的には市町村に言っていただくということが重要となります。

○佐藤会長

よろしいですか。その他、事務局から何かありませんか。

○千葉私学・情報公開課長

ございません。

7 閉 会

○佐藤会長

それでは、以上をもちまして本日の会議を終了いたします。ご協力ありがとうございました。